

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 (2)	利用者の、現状の生活維持や重度化防止のために、外出の機会を期待します。	自立支援委員会を中心に、現在行っている個人の活動を継続しながら、通院以外での外出機会を持つように心掛けると共に、ご家族との外出、外泊の機会を後押し出来るように心掛ける。	月に一度は通院以外でのドライブや地域の催しへの参加を行う。 ご家族からご希望があれば、外出や外泊を安全に行えるよう一緒に考え、アドバイスなどを行う。	24ヶ月
2	35 (13)	出来るだけ早く、地域の方とより強く協力体制が築かれる事を希望します。	広報誌の発行したり、地域の会議(民生委員会議など)に出席し、地域の方に施設の事を知っていただく。また、緊急時の協力体制の構築を図ります。	年3回の広報誌の発行し、地区の回覧板に掲示してもらったり、地域の駐在所や関係施設への配布を行う。 地域の防災訓練への参加を行う。	24ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。